

**団体名** 日立のぞみ会 (下松市)

代表者名	永田 久則	団体の目的 ・子ども達が理科の授業や実験、ものづくりに興味を持ち、将来の選択の幅を広げるための支援をする ・下松の歴史産業遺産や自然観察のできる自然森林公園、ハイキングのできる憩いの場を整備する
構成員数	183人	
設立	H23年2月	
問い合わせ先	☎0833-45-2053 (マイテック周南)	

**事業名** ものづくりと自然を楽しめる子供の育成

- 事業の目的**
- ・小学生の頃から理科の授業や実験に興味を持ってものづくりの面白さを体験することで理科好きを育成する
  - ・小学校でのプログラミングの授業支援や出前事業ができる人材を育成し、子ども達のプログラミングの習得・支援・育成を行う
  - ・家族で自然観察やハイキングのできる市民憩いの場の開発整備を行う

- 事業の内容**
- ①親子ものづくり教室と工場見学  
日にち：12月15日(土) 場所：笠戸組合会館(下松市)  
内容：「電池と磁石で廻る単極モータ」の工作と新幹線電車作りの見学
  - ②親子プログラミング教室  
日にち：7/28(土)、8/11(土)、8/25(土)、9/8(土)、9/29(土)、場所：笠戸組合会館(下松市)  
内容：プログラミングの基礎を学び、プログラムを作りロボットを動かす
  - ③茶臼山・大谷溪谷の整備活動  
草刈りや樹木の伐採を12名の参加で3回実施

- 事業の成果**
- ・親子ものづくり教室と工場見学は3年目となり定着してきた
  - ・プログラミング教室は予想を超える参加があり、子ども達やその保護者の関心の高さが伺えた。今後は、教育委員会とも協議して授業と連携した教室を実施したい
  - ・茶臼山・大谷溪谷へのハイキングコースの利用は年々増加しており、本会の活動が除々に行政に認められてきた。今後は行政とも協働で、整備を進めていきたい

**活動現場レポート!** 親子プログラミング教室第4日目〈H30.9.8/日立製作所笠戸事業所 笠戸組合会館〉

この日は、全部で5日開催される教室の第4日目が開催され、午前と午後の部を合わせて、親子50組の参加がありました。今回は、前回までにプログラミングした成果を活かし、ロボットを動かしてみました。

参加者は小学3年生から6年生までと年齢差があり、理解力も異なりましたが、会員のサポートを受けながら、親子で熱心に取り組まれました。

会では、今後も親子を対象とした教室や、教育委員会と連携し、プログラミング等を担当する教職員に対する研修会を行われていくとのことです。



講義



実技

